



豊成中学校
2年部 学年通信

No. 46

平成29年10月6日

○前期終業式

前期の終業式が行われ、二年生を代表して田口春風さんが発表しました。豊成中学校では、「どんな場所でも自信を持って活動できる生徒」「頑張ったことから満足感、達成感を感じられる生徒」を育成するため、集会での生徒発表は【マイク・原稿なし】です。実に元気よく、堂々とした発表でした。



前期の振り返りと後期の抱負

田口春風

二年生に進級し、もう半年が過ぎました。この前期を振り返って見て、僕が一番印象に残っていることは部活動です。四月の春季大会では、団体で全県大会に出場しました。しかし、総体では全県出場を逃してしまいました。その悔しさをバネに練習に励んだ結果、新人戦では団体準優勝、個人でもベスト8という成績で、全県大会に出場できることになりました。今回の大会で、自分のペースで試合をすることはとても大事だということを感じました。そのため、これからは全県大会に向けて特に、サーブからの攻撃をしっかり練習していこうと思います。

次に学習面ですが、中学生になり、何度かテストを受けて感じたことは「努力をすればきちんと結果に表れる」ということです。最初は、自分の思うような結果が表れず、勉強の仕方に悩んでいました。しかし、回数を重ねるごとにコツをつかみ、自分の思う点数に近づくことができました。これからは、苦手な教科もコツをつかみ、克服していきたいと思います。

中学校生活もちょうど半分がすぎましたが、これまで本当にあっという間だったように思います。僕は普段、「時間はたくさんある」と思い、やるべきことを後回しにしてしまったことが多くありました。しかし、この一年半でどれだけの時間を無駄にしてしまったのだろうと考え、後悔しています。これからの一年半は、今自分が何をすべきかをしっかりと考えながら行動していきたいです。そして、今までは誰かがやってくれるだろうと人任せにしてきたことも、今後は自分から進んで手を上げていきたいと思います。何ごとにもチャレンジし、充実した毎日を過ごしていきたいと思います。